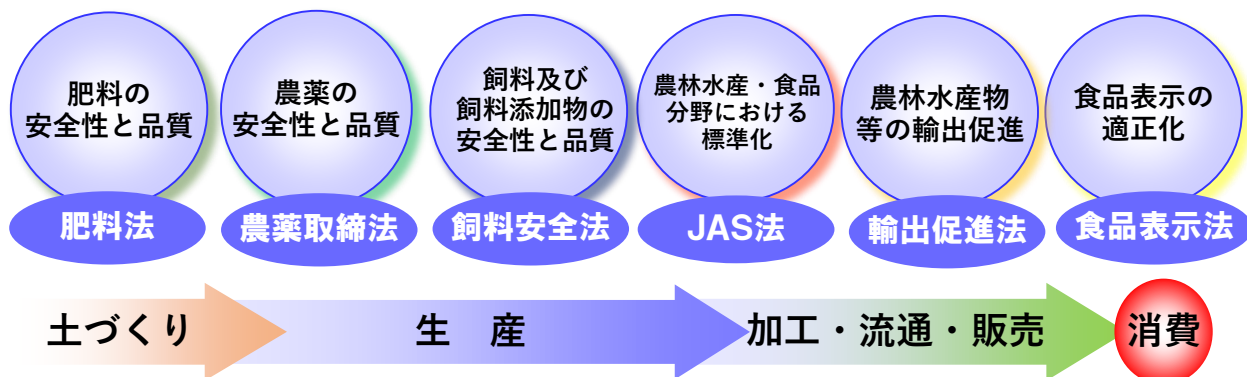


FAMICは、確かな技術力による科学的検査・分析により、食の安全と消費者の信頼性確保に技術で貢献することを基本理念としています。

FAMICの主な業務

※ 法律名の一部は略称です。



畜産分野の主な業務には、飼料の品質や安全性を確認する検査、食品の表示監視やJAS制度の推進、国際関係業務などがあります。また、最新の機器を用いたラボでの分析、新たな検査・分析技術の開発など色々な仕事を経験できます。

飼料



LC-MS/MSによるかび毒の分析



飼料添加物（抗生物質）のバイオアッセイ



動物由来たん白質の検査 (ELISA)

食品表示監視



安定同位体比分析による加工食品の原材料の検査

JAS



JAS製品の品質検査

国際関係業務



農林水産消費安全技術センター
国際獣疫事務局コラボーティング・センター【飼料の安全と分析分野】

WOAHコラボレーティング・センター



ISOの国内審議団体としての活動

農薬



SEMによる天敵農薬の検査

肥料



植物に対する害の試験

他の分野の業務も関わるができます！



FAMICの採用案内



FAMICは、農林水産省所管の独立行政法人（行政執行法人※）として設立され、職員は全て国家公務員です。

※：政府の事業のうち、国から独立して運営した方が効率的な部門を独立させた法人（独立行政法人）のうち、国の行政事務と密接に関連した事務・事業を、国の関与のもとで、単年度ごとの目標・計画に基づいて業務を執行する法人

FAMICでは、以下のいずれかの採用試験の合格者の中から採用を行っています。

- ① **人事院国家公務員採用一般職試験**（大卒程度（化学・農学・林学の区分）、高卒者試験）
- ② **農林水産省畜産系技術職員採用試験**
- ③ **農林水産省水産系技術職員採用試験**

採用時期：2026年4月1日（予定）

勤務場所：本部若しくは地域センター

〔さいたま市、小平市、横浜市、札幌市、仙台市、名古屋市、神戸市、福岡市〕

2025年度採用実績：21名（うち女性：13名）

〔一般職（大卒程度）農学・化学・林学 16名、畜産系技術職 2名
水産系技術職 1名、一般職（高卒者試験） 2名〕

【採用関連情報】

○ 業務説明会、官庁訪問

- ・例年、6月から8月の間に実施。
- ・FAMICが行っている食品、肥料、飼料、農薬等に関する業務内容の説明や試験施設、設備等についてご案内します。

○ インターンシップ

- ・原則として毎年7月から9月までの間の1～2週間程度で、実習時間は、1日7時間45分以内です。
- ・実習内容は、FAMICが行っている食品、肥料、飼料、農薬等に関する検査・分析等の業務です。

○ 業務説明会などの開催案内や応募方法等の詳細については、以下のURLでご確認ください。

HPには、採用案内パンフレットや歴代の先輩職員からのメッセージも掲載しています。

http://www.famic.go.jp/recruitment_internship/



職員の採用、官庁訪問などご不明な点がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡いただきますよう、併せてご案内いたします。

<問い合わせ先> FAMIC総務部人事課

TEL 050-3797-1832 FAX 048-600-2372